

良い所 スロープがある。 手すりがある。 ムダな木や草がない。 階段の横はばがない。	なし	・柱がしっかりしている。 ・柱と柱の間に棒がある。
直す所 階段を直線にする。 電灯を増やす。 坂をゆるやかにする。	・ロッカーの上にダンボールを置かないようにする。	通路を広くする。 電球を固定する。 商品をおいているたなを固定する。
理想 電灯が多くある。 坂がゆるやか。 にける道が直線。	・ロッカーの上に物が置かれていない。 ・ロッカーが固定されている。	通路が広く、照明やたなを固定されている。
不足 電灯の数。 坂のゆるやかさ。	・ロッカーを固定するための固定器具。 ・ロッカーの上に置かないように声かけ。	固定する物、通路の広さ。
支援 お金・人手	同じ	同じ
事業 電灯を増やすための工事 坂をゆるやかにするための工事	ロッカーを固定するための補強工事	たなや電球の固定。

1年 Aグループ

1年生・Aグループ

1年生・Bグループ

Bグループ

1 2 3

実現のために...

よいところ

1. 固定するもの、人手
2. 材料、人、時間
3. 材料、人手

不足しているもの

直したいところ

1. 高台に移住させる
2. 道路土地せいげん
3. 災害にむけ説明会をのこらいたり、土壌の近くで眠っている人にこうしょうして、土壌とくをいれ、土地を買い取らう。

実施事業

不足にたいしての支援

1年Cグループ



各避難場所に自動販売機を設置する



現在避難場所に災害対応用の自動販売機がない

階段を作り、災害時に対応できる自動販売機を設置する。



車いすの人や高齢者が避難しやすくなる。飲料水がない時のために災害時に対応する自動販売機を設置する。



理想『草が無く本来の役割をはたす』

草をアッキすると、災害時に、火で燃える心配がなくなるし、もしものときに目じるしになると思う。

1年生・Cグループ

1年生・Dグループ

1年 D班



草ボーボー!
ボロボロ!

ガタガタ!

古いものを
新しくして
災害に強い
(逃げやすい)
町づくり



街灯をソーラーパネル化
無電柱化

・ひなんタワー
くらの高さ
の提防をつくる。
・地下1000m以上の落
とし穴をつくる。

・家と家の間や道
路を広くする。



100000000



私達の考える防災 2年A班



- 道がせまい。
- ガードレールが古い。
- 川が氾濫する。
- 電柱が倒れる。

改善点

- 道を広く・高くする。
- カーブをなくす。
- 電線の位置を変える。

具体的には...

- 道を横に広げたり、真っすぐな道を作ったりする事です！

～そのために～

- 人手を明くする。
- サビないガードレールにする。
- 人手を明くするために、自分達で呼びかけたり、自分達にできる事を探るのが大切です。



2年生・Aグループ

2年生・Bグループ

＜2年Bグループ＞

①



○電柱・ポスト・壁などが倒れて、道をふさいでしまう

↳補強工事を行う

○海が近く津波が10～20分で来る

↳避難場所の確認をしておく

②



○水路が浅く、水があふれてしまう

↳①と同じ水路にする

○ブロック塀が倒れる

↳ブロック塀等の安全対策をする

③



○地面が悪いから地割れが起こる

↳道を整備する

○夜は周りが見えない

↳街灯をつける

○土砂くずれが発生しやすい

↳丈夫な壁を作る

〔まとめ〕

- 中土佐町では少子高齢化が進む中で、災害から自分の身を守るために耐震工事などの事前防災を、日々していくことが大事である。

防災対策 in 久礼 改善点



悪い所

- 地震のとき
- 引き戸 ⇒ ゆかんで逃げられない。
- 窓ガラス ⇒ 割れて落ちてくる。
- 道がほそい ⇒ 逃げられない。
- ガスボンベ ⇒ 爆発

- ⇒
- ガスボンベ
⇒ オール電化(補助金)
〈ある地域〉電線を地下に...
 - 引き戸、窓ガラス
⇒ たいしん工事(補助金フル補)
↓
防災無線で定期的に、
呼びかける。

改善点



悪い所

- 地震のとき
- 入口が整備されてない
↓
道がふさがれる。

- ⇒
- トンネルは使わない
⇒ 横の斜面に 階段
↓
線路の上を通る。

2年生・Cグループ

2年生・Dグループ

令和初の防災教室		2年D班		
いい所		直す所	そのために	
 		石堀がある。 (地震で倒れる) とうろくが崩れる。 木が倒れる。	① 塀を新しくする (強化) ② 倒れても大丈夫 ③ するように道を広くする	
		② ゆれには 強い	① 風に弱い。 ② 電気が流れると感電 の可能性がある。	① 電柱の電気配 線を強化し、 切れにくくする
		③ 道が広い	① 水があふ れる	① 土流でダムをつく ② 割幅を広くする ③ 道路を高くする

A3年グループ

〔良い点〕
山が崩れた時に、土砂を川に落とせる

理想的な状態
トンネルをつくる。

景色がきれい
津波の状況が分かりやすい

②
山がくずれたら田に行けぬ
津波が早く来る
道路が壊れる
ファミマが近い。

（理想）
端から端まで堤防をつくる。

③
線路が崩れる。
溝に、落ちるかもしれない。
くぼみが深いので雨が降った時など、つかる。

（理想）
みぞを金網でフタをして歩道を広げる。

①
地震発生後、避難の邪魔になる。
街灯がない。
山が崩れたら道が防がる。

④
津波が来た時に、準備しよう

3年生・Aグループ

3年生・Bグループ

3年Bグループ

問題点

- ガードレールがない。
- 土石が崩れる。
- 電柱が危ない。(漏電)
- 空き家がある
- 街灯が少ない。
- 大きい木が危ない。
- 電線が危ない。
- 空き家がある

事業

空き家は倒壊の危険性がある。人手が少ない。こんな意見もおかしい。

→町が買い取って改築し、棚住者を募る。電柱を埋める。

このことから、棚住者が来ることで空き家も減り、人も増え、問題が解決される。

スロープ

- 2階建1に建て変えて ←
- 2階から避難タワーに向けて
- スロープをつくる(屋根付)

3年
C班

- ◦ 消防車を軽自動車にする。
- 道幅を広くする。

- 看板を固定する
- 建て直す 免震 ←
- 燃えにくい材質
- 各店舗前にスプリンクラーを置く

◦ レプリカを創る。

3年生・Cグループ

3年生・Dグループ

- 直したいところ
- 地面にひびがはいて
- いる
- 歩道がせまい
- 段差がある(歩道)

直したいところ
完全にあとはお
ブロック壁が倒れる
電柱が危ない

不足に対して必要な支援
◦ 積極性 ◦ 大人の力 ◦ 協力性

実施する事業

- 工事 ◦ ホウレンソウ
- (町の状態を把握し、役場に知らせる)

- 直したいところ
- 道がせまいので車が
- 通れない → 広くする
- いいところ
- フェンスを使っている

- 直したいところ
- みぎのカバー(グレイタン
- が不安定、すべりやす

3D